令和8年度　社会福祉法人ルボア事業計画書

経営理念　　「安全とやさしさにあふれたサービスを地域とともに」

経営方針　　身近な人が安心して利用できるサービスを提供します

職員行動指針

1. 利用者様から選ばれるために、高品質な接遇でサービスを提供します
2. 利用者様個々の気持ちに寄り添い、利用者様自身が自らの意思で選択できるように支援します
3. 専門職としての職責、職務を理解し、役割を果たします
4. 自分本位で仕事をせず、協力、協調して業務を遂行します
5. 誰もが安心して業務遂行できる職場になるよう行動します
6. 現状に満足せず、向上心を持ち、自己成長に繋げます
7. 地域福祉の担い手であることを自覚し、生活に不安や困難を抱えている方を積極的に受入ます

管理目標

1. 目標利用率の達成
2. 事故発生件数の減少　（重大事故ゼロ、声かけ、指差し呼称の徹底）
3. やさしく丁寧な言葉使い
4. 能力対応型研修の実施
5. 身体拘束等の適正化の推進　（身体拘束廃止に向けての取組）
6. 虐待の未然防止、虐待等の早期発見、虐待等への迅速かつ適切な対応への措置
7. 自然災害及び感染災害等から施設や職員、利用者を守るためのBCPの策定及び訓練、研修の実施
8. 介護現場の生産性の向上
   利用者様に安心安全な介護の提供、職員の腰痛予防、介護負担の軽減、働きやすい職場の環境整備に努めます
9. ノーリフティングケアの導入
10. 外国人（技能実習生、特定技能実習生、留学生等）雇用の推進

管理項目	何　を	どれだけ
利用促進	1. 利用目標の達成 2. 営業会議の実施 3. 各関係機関等への営業活動の推進	別紙のとおり 2月/1回(年/6回)実施、利用者の利用状況の報告等 医療機関(病院、診療所)、支援事業所への営業強化
人事管理	1. 人事考課の実施 2. 職員体制(組織の体制)づくり	全職員 介護、看護人材の確保 ユニットケア体制による職員の責任能力と看護・介護力の向上
財務管理	1. 人件費率 2. 材料費率 3. 経費率	事業収益対比55%以内 事業収益対比全国平均以内 事業収益対比全国平均以内
サービス管理	1. 事故防止の徹底 2. やさしく丁寧な接遇の徹底 3. 身体拘束廃止の禁止 4. 虐待防止の徹底 5. BCPの策定および研修、訓練の実施 6. 感染症の施設内感染拡大防止策の徹底 7. 介護現場の生産性の向上 8. ノーリフティングケアの導入 9. 外国人雇用(技能実習・特定技能・留学生等の推進	事故件数の減少　月/1.92件 → 月/0.5件 ひやりはっと報告件数の増加　月/25.1件 → 月/39.0件 重大事故(医療機関受診)件数　11件→0件 重大事故ゼロ、声かけ、指差確認の徹底 接遇マナー評価票によるチェック体制を確立し、個別指導を実施することにより徹底を図る 身体拘束実施者　0名に向けての推進　(令和7年度/1名) 身体拘束廃止検討委員会の実施 虐待の未然防止、虐待の早期発見、虐待への迅速かつ適切な措置対応の実施および徹底 自然災害および感染災害等から施設、職員、利用者を守るためBCPを策定し訓練および研修の実施 標準予防策の実施徹底を図りつつ、感染症に関する意識を常にもち施設内感染拡大の防止を防止する 働きやすい職場環境の整備 職員の腰痛予防および利用者の安全安楽の徹底 技能実習制度・特定技能・留学生等による外国人財を確保することを目的とし取り組みの推進
地域交流	1. 地域との交流促進 2. 地域の行事への協力	移動動物園の計画実施　旧高松城祭り等への協力 古高松南コミュニティーと連携し地域住民を対象とした勉強会・体操等の開催協力 夏祭り等の協力

※地域交流および各種活動、イベント等については、各種感染症の状況等により中止する場合がある。
※地域交流においてボランティアおよび老人クラブ連合会等による慰問等の受入を積極的に行う。

事業内容

事業の種類	利用者定数(定員)
介護老人保健施設　(入所)	80名
短期入所療養介護　(ショートステイ)	入所者定員数に含む
通所リハビリテーション　(デイケア)	40名
居宅介護支援事業所	1ケアマネ＝44件(予防支援込み4件(8人)) ※デジタル化の導入により

利用目標

年　　度	介護老人保健施設（1日利用者数）
平成28年度実績	74．3　名
平成29年度実績	73．1　名
平成30年度実績	74．8　名
令和元年度実績	72．6　名
令和2年度実績	74．7　名
令和3年度実績	75．8　名
令和4年度実績	74．0　名
令和5年度実績	75．2　名
令和6年度実績	75．6　名
令和7年度実績予定	74．3　名
令和8年度目標	77．0　名

年　　度	短期入所療養介護（1日利用者数）
平成28年度実績	2．6　名
平成29年度実績	1．9　名
平成30年度実績	1．8　名
令和元年度実績	1．5　名
令和2年度実績	1．0　名
令和3年度実績	1．2　名
令和4年度実績	0．9　名
令和5年度実績	0．7　名
令和6年度実績	0．8　名
令和7年度実績予定	0．9　名
令和8年度目標	1．0　名

年　　度	通所リハビリテーション（1日利用者数）
平成28年度実績	21．5　名
平成29年度実績	20．9　名
平成30年度実績	22．3　名
令和元年度実績	20．8　名
令和2年度実績	22．3　名
令和3年度実績	19．4　名
令和4年度実績	17．9　名
令和5年度実績	17．6　名
令和6年度実績	17．2　名
令和7年度実績予定	19．3　名
令和8年度目標	25．0　名

年　　度	居宅介護支援事業所（1ヶ月利用者数）	
平成28年度実績	175　名	25．1　名
平成29年度実績	178　名	33．0　名
平成30年度実績	211　名	35．2　名
令和元年度実績	227　名	32．5　名
令和2年度実績	231　名	33．1　名
令和3年度実績	243　名	34．7　名
令和4年度実績	265．3　名	33．2　名
令和5年度実績	261．3　名	29．0　名
令和6年度実績	283．7　名	35．5　名
令和7年度実績予定	247．8　名	30．9　名
令和8年度目標	320　名	40．0　名

※令和8年度の目標としては、ケアマネ8名体制とした場合

令和8年度介護老人保健施設サンライズ屋島年間行事計画表

※各種感染症等の感染状況および自治体、政府の通知により変更または中止する場合もある。

月	施設行事事項	その他事項	施設職員関係事項
4月	お花見 誕生会	営業会議	施設管理会議（月１回） 勉強会 各委員会（月1回） 虐待防止対策委員会 事故防止対策委員会 身体拘束廃止検討委員会 レク運営委員会 じょくそう予防対策委員会 栄養ケアマネジメント委員会 感染症予防対策委員会　他 ケアカンファレンス（週1回）
5月	節句 誕生会		同上
6月	ショッピング（遠足） 誕生会	職員健康診断 法人監査　法人役員会 古高松南コミセン講習会（講師派遣）	同上
7月	七夕茶会 誕生会	夏祭り（地域：平新会）	同上
8月	誕生会	職員ストレスチェック 営業会議	同上
9月	敬老会 月見茶会 誕生会	職員ストレスチェック 古高松南コミセン講習会（講師派遣）	同上
10月	獅子舞 誕生会	消防避難誘導訓練 旧高松城祭（地域：三町連合自治会 営業会議	同上
11月	運動会 誕生会	古高松南コミセン講習会（講師派遣）	同上
12月	クリスマス会 忘年演芸会 誕生会	職員健康診断 古高松南コミセン講習会（講師派遣） 営業会議	同上
1月	新年会 誕生会		同上
2月	節分豆まき大会 誕生会	営業会議	同上
3月	ひな祭り茶会 誕生会	法人役員会 消防避難誘導訓練	同上

令和8年度　研修・訓練計画

1. 全体研修

開催時期	名　称	研修(勉強)内容	参加予定者
令和7年 4月～5月	新任職員研修 新年度周知会	法人(施設)の理念及び経営方針について (各部署より業務内容の説明) 法人理念及び事業計画、方針等について周知	新人職員 全職員
10月	消防避難訓練	消防避難訓練 (避難誘導訓練・消防設備機器の取り扱い)	当日勤務職員
11月	シェイクアウト訓練 (香川県民一斉防災訓練)	南海地震等を想定した訓練　(BCP訓練) シェイクアウト・避難誘導・安否確認・被害状況確認 風水害等を想定した訓練	当日勤務職員 (各事業所)
令和7年 3月	消防避難訓練	消防避難訓練 (避難誘導訓練・消防設備機器の取り扱い)	当日勤務職員
随時	外部研修 各委員会研修 (研修員会)	関係団体よりの研修会に各部署より参加 ※感染状況により参加型研修またはWebによる研修 認知症に関する研修会への参加 ※参加型研修およびWebによる研修 高齢者虐待防止に対する取組　年/2回 リスクマネジメントへの意識向上　年/2回 拘束廃止に向けての取組　年/2回 感染症予防対策(感染症に対する意識向上)　年/2回 BCP(地震災害・感染災害等を想定)研修・訓練　年/2回 ハラスメント防止に対する取り組 栄養マネジメントに関する内容 資格取得に向けたフォローアップ勉強会　※介護福祉 業務改善・生産性向上への取組	外部研修・委員会研修 参加者:法人全職員 虐待防止対策委員会 事故防止対策委員会 身体拘束廃止委員会 感染症予防対策 委員会 研修員会 研修員会 給食委員会 研修委員会 生産性向上推進員会

2. 役職者等研修

開催時期	研修項目	参加者	研修担当
4月	役職者のあるべき姿	全役職者	1. 浅野　2. 谷本
5月			1. 島崎　2. 久保
6月	チームビルディング研修	リーダー以上役職者(高松地区) リーダー以上役職者(東かがわ地区)	小川
8月	課題解決研修	リーダー以上役職者	岩崎　・　一村
9月			
10月	理念・行動指針研修	全役職者	1. 安田　2. 竹中
11月			1. 大住　2. 高原
12月	チームビルディング研修	リーダー以上役職者(高松地区) リーダー以上役職者(東かがわ地区)	小川

※役職者研修の実施方法

1. 高松地区と東かがわ地区で実施(所要時間:2時間程度　午前10時～12時)
2. チームビルディング研修においては、6月と12月に参加する職員は同一とする
3. 課題解決研修において、8月と9月に参加する職員は同一とする

令和8年度　研修・訓練計画

3. グループ全体部門別事例検討

趣旨・目的

各施設（事業所）における困難事例および職場の課題・問題等を持ち寄り、グループワークでの問題解決を図る。

開催時期	部門	研修責任者	研修管理者
7月7日 1月5日	介護部門	佐藤厚子　網野伸子	矢野
7月14日 1月12日	看護部門	冨田真紀　吉武和代	安田
7月21日 1月19日	栄養部門	竹本みなみ　杉浦弥佳	島崎
7月28日 1月26日	事務部門	戸田志織　赤澤芽久美	浅野
7月3日 1月8日	リハビリ部門	平田幸代　江本玲子	堀川
7月10日 1月15日	相談員及び施設ケアマネ部門	一村正也　三木成仁	小川
7月17日 1月22日	居宅支援部門	小竹靖子　菊咲杏奈	久保

※部門別事例検討の実施方法

1. 開催場所としてはライムライトで実施（所要時間：1時間30分程度　午後2時～3時30分）
2. 対象者はリーダー以上の役職者とするが、役職者がいない場合は一般職員の参加も可能とする
3. 研修責任者間で事例内容を選定および検討し、研修の準備・進行を行う

4. 部門別専門研修

部門別専門研修においては、各施設（事業所）で計画・実施する

①専門研修（介護・看護部門）

開催時期	時間	研修（勉強）内容
5月	10:00～ 11:00	緊急時の対応（AED等の取扱い）勉強会
5月		緊急時の対応（AED等の取扱い）勉強会
6月	10:00～ 11:00	入浴（初心者向け実技、入浴目的、介助移乗方法の基本
7月	10:00～ 11:00	食事（高齢者の身体的特徴、食事姿勢、食事形態）座学
8月	10:00～ 11:00	食事（高齢者の身体的特徴、食事姿勢、食事形態）実技
9月		褥瘡について
10月	10:00～ 11:00	緊急時の対応（AED等の取扱い）勉強会
10月		緊急時の対応（AED等の取扱い）勉強会
11月		
12月	10:00～ 11:00	介護技術について
1月	10:00～ 11:00	糖尿病について
2月	10:00～ 11:00	食事（高齢者の身体的特徴、食事姿勢、食事形態）座学
3月	10:00～ 11:00	食事（高齢者の身体的特徴、食事姿勢、食事形態）実技

②専門研修 （管理栄養士・栄養士・調理員部門）

開催時期	時間	研修（勉強）内容
5月	未定	感染症発生時の食事対応（コロナ、インフル・ノロ等への対応）
7月		食事形態（嚥下困難食、粥、ミキサー粥の標準化、トロミ剤、栄養補助食品等の比較検討）
9月		災害時の食事対応（地震・台風時BCPとの関連、災害時の栄養食事支援マニュアル）
11月		加算の取得方法（栄養マネジメント加算、経口維持加算、療養食加算、退院時栄養情報連携加算、再入所時栄養連携加算等）
1月		栄養マネジメント（栄養ケア計画作成の流れ、スクリーニング及びアセスメント、計画書の作成、モニタリング）

③専門研修 （居宅介護支援：ケアマネジャー）

開催時期	時間	研修（勉強）内容
5月	未定	認知症と認知症ケア
7月		プライバシー保護の取り組み
8月		ケアマネジメントプロセス
9月		倫理と法令遵守
10月		感染症における業務継続計画（BCP）
11月		感染症・食中毒の予防および蔓延防止
11月		緊急時の対応
12月		高齢者虐待防止
1月		ハラスメント対策
2月		虐待防止に関する勉強会
2月		災害時における業務継続計画（BCP）
3月		総合事業について

※居宅介護支援事業所における研修については、家族の介護を日常的に行っている児童や障がい者生活困窮者、難病患者など、高齢者以外の対象者への支援に関する事例検討会および研修会についても参加すること。

5. スキルアップ研修

開催時期	部門	参加者	研修担当者
8月	チーム力を高める報連相研修	役職者	1. 冨田 2. 高嶋
9月	部下を育てるコーチング研修	役職者	1. 坂東 2. 大前
2月	アンガーマネジメント研修	役職者及び一般職員	1. 小山 2. 堀
3月	コミュニケーション研修	役職者及び一般職員	1. 池田 2. 松本

※スキルアップ研修の実施方法

1. 開催場所として高松地区と東かがわ地区で実施（所要時間：2時間程度 午後2時00分～4時00分）